

JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-020)

提出日 平成 17 年 7 月 6 日

(1) イベント名

日本エム・イー学会秋季大会の映像配信

(2) イベント概要

四国総合通信局及びJGN II 四国連絡協議会では、日本における医学・生物学と理工学との中間領域に関係する研究者により組織されている社団法人日本エム・イー学会と連携し、今後遠隔画像診断など医療情報部門におけるJGN II の利活用をPRするために、同学会秋季大会（全国大会）の機会をとらえて JGN II を利用した映像配信の実験を行い、医療情報部門の専門家へのJGN II のPRを行った。

1 日時： 平成16年11月5日～6日

2 場所： 愛媛県県民文化会館 第6会議室
愛媛県松山市道後町2-5-1

3 プログラム

日本エム・イー学会秋季大会「持続可能なビジネスとしてのME戦略」
オーガナイズセッション

OS2-03 安全な医用電気機器使用を支える電源設備

～JIS規格変更と正しい電源設備のあり方～

花田 英輔 島根大学医学部附属病院

小野 哲章 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部 他講師7名

1. 医療情報部安全な医用電気機器使用を支える電源設備
2. 医療機関の電気設備規格（JIS T1022）の改定のポイント
3. 電気設備の設計ポイント 1. 電源の品質について
4. 病院電気設備の問題点とその具体策について 他

OS2-07 医師会を核とする地域医療情報化の戦略はどうあるべきか、どうみるか

谷水 正人 愛媛県医師会情報化委員（四国がんセンター）

佐伯 光義 県医師会 主任理事（医療情報部担当） 他講師6名

OS1-04 セキュリティを確保した医療ITネットワークの構築とネットワーク対応医療用アプリケーションの開発

原 量宏 香川大学医学部附属病院医療情報部長

木内 貴弘 東大 UMIN センター

小笠原敏浩 岩手県立釜石病院

木村 映善 愛媛大学総合情報メディアセンター 他講師2名

1. 全国の医療機関を対象とした UMIN による医療用 VPN の構築
2. Web 版周産期電子カルテの開発と今後の展開
3. DoPa ならびに iApri を用いた在宅ハイリスク妊婦管理システムの開発
4. 電子認証、電子署名を用いた大規模治験ネットワークの開発
5. Mobile IP+無線 LAN での心電図伝送実験
6. FOMA の動画伝送機能を用いた救急救命士気管挿管時の遠隔支援システム

4 主催等

主催： 社団法人日本エム・イー学会

後援： 総務省四国総合通信局、JGN II 四国連絡協議会

協賛： 医療メーカー、通信事業者各社

(3) JGN II 利用の概要

愛媛県県民文化会館（愛媛県松山市）と札幌医科大学（北海道札幌市）を JGN II 経由で接続し、日本エム・イー学会秋季大会のオーガナイズセッションの映像配信(双方向)を行った。
なお、JGN 区間については愛媛県 AP（四国 5）～北海道地域ネットワーク協議会 AP（北海道 2）を L2 接続し、映像伝送については H. 323 方式により行った。

(4) 申請者(イベントの責任者)

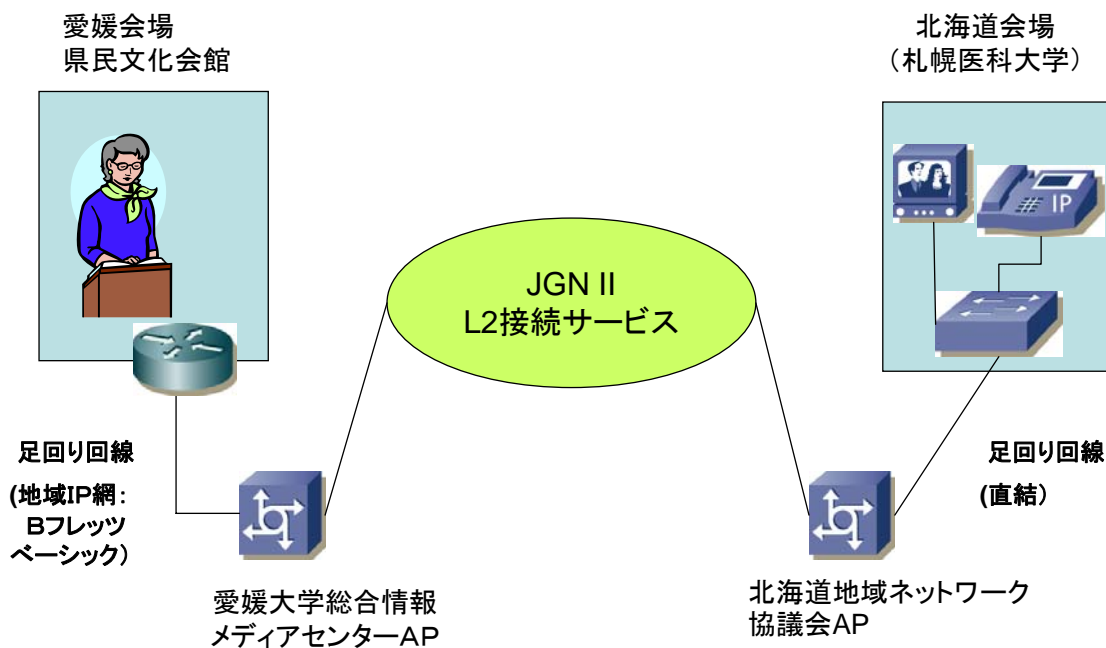
所属機関： 総務省四国総合通信局

(5) イベントの利用にかかる連絡窓口

所属機関： 総務省四国総合通信局 情報通信部電気通信事業課

(6) トポロジ(NW 及び機器構成詳細)

ア. 接続概念図



(7) イベント参加人数

210名（2日間の合計）

(8)実施の評価

ア 評価

遠隔医療、遠隔画像診断及び医療情報ネットワークなどJGN IIの利活用分野が予想されるオンラインセッションが行われ、医療情報分野の専門家が多数出席した。

会場においては、セッションが北海道医科大学へJGN IIで伝送されており質疑応答も可能であることが紹介された。また、北海道医科大学でも多くの聴講がありJGN IIの有用性をPRすることができたと考える。

イ 開催模様

